

1 【準備作業】

- ①作業区画を確保しゲート取付位置にクレーン車を設置する。
(2トン以上のユニック車、又はクレーン車)
- ②アウトリガーを最大に張り出す。
- ③工具等の確認と、作業員で手順の打合せを行う。

(必要工具サイズ)
メガネ・ラチェット
13・17・21・24・32
ハンマードリルφ28

2 【柱の取付】

- ①柱には左右があるので、間違えないよう設置する。(ボルトW3/4・工具サイズ32)
- ※ターンバックル・ワイヤー通し金具は場内側へ来るようにする。
- ※柱が、垂直に建っているか水平器又は下げ降り等を用いて確認する。

3 【梁の取付】

- ①2分割されている梁をボルトでジョイントする。
- ※梁ジョイントボルトは現場外側から挿入する。(ボルトM16・工具サイズ24)
- ②梁をクレーン車で吊り上げ、柱に設置する。
- ※柱ジョイントボルトは現場外側から挿入する。(ボルトW1/2・工具サイズ21)

4 【走行棒の取付】

- ①レール両端の落下防止用ボルト(M10x70)を外し、中央走行棒・走行棒を入れる。
- ※走行棒には順番があります。裏面図を参考に正しい順番で挿入してください。
- ※落下防止用ボルト(M10x70)は、必ず取り付けてください。(工具サイズ17)
- ②柱への固定棒の取付は、走行棒の丁番と高さを合わせてください。

5 【パネルの取付】

- ①上記で取付した走行棒にパネルを取付する。
- ※走行棒側の丁番とパネル側の丁番を合わせ、上から『連結ピン』を挿入する。
- ※ドアパネルの位置は現場外側から見て右側に取付が推奨ですが、任意の場所でも取付できます。
- ※調整パネル(幅の狭いパネル)は左右固定側に取付する。

6 【下部ワイヤーの取付】

- ①走行棒下部リング及び柱付属のワイヤー通し金具にワイヤーを通し、クリップ固定する。(ワイヤークリップ・工具サイズ17)
- ドアパネル側へターンバックルを設置。
- ②走行棒の位置を調整し、落とし棒の下へマーキングをして穴あけ、受けツボの設置。(ハンマードリル・φ28推奨)

7 【細部調整】

- ①何度か開閉し、動作の確認して下さい。
- ※レール内には潤滑用グリスが入っているので、動かしていると馴染んでスムーズに動くようになります。
- ②ワイヤーの緊張具合を調整して下さい。
- ※強く張るように設置し、ゲートを開いている時にはつまずき防止のため緩めるようにターンバックルを調整して下さい。
- ③ゲート振れ止めの為、落とし棒を使用して下さい。
- ④ゲート開放する際にはプラチェーンを使用し、パネルが動かないように柱へ固定して下さい。
- ※台風等強風時には転倒防止のためゲートを全開にして、トラロープなどを用いて柱に適宜固定して下さい。

8 【片付作業】

- ①納品時梱包材・部材・使用工具等を整理し清掃する。
- ②作業区画の解除をし車両搬出して終了。

パネルゲート用部材リスト

部品名	72型	81型	90型	99型
1 柱(左右各1本)	2	2	2	2
2 梁(L)	1	1	1	1
3 走行棒	6	8	8	10
4 中央走行棒(左右各1本)	2	2	2	2
5 固定棒(左右各1本)	2	2	2	2
6 パネル(ドアパネル含む)	8	8	10	10
7 調整パネル(幅の狭いパネル)		2		2
8 ワイヤー	10.2m	11.1m	12.0m	12.9m
9 ワイヤークリップ	4	4	4	4
10 ターンバックル	1	1	1	1
11 落とし棒・受けツボ φ27.2	3	3	3	5
12 梁ジョイントボルト M16x140	6	6	6	6
13 柱ジョイントボルト1/2x140	6	6	6	6
14 プラチェーン	2	2	2	2
15 連結ピン	50	62	62	74
16 パネルピン打込み棒	1	1	1	1
17				

